

別表第3（第3条関係）

特殊装置点検実施要領

（特殊装置運行前点検要領）
（クレーン装置毎月点検要領）

西宮市消防局

特殊装置運行前点検実施要領

点 検 箇 所		点 検 内 容	点 検 要 領
P	T	油 漏 れ の 有 無	油漏れの有無について、目視にて調べる。
		作 動 の 良 否	① 入り具合を触感にて調べる。 ② 異音の有無について、音感にて調べる。
作 動 油 タ ン ク		油 漏 れ の 有 無	油漏れの有無について、目視にて調べる。
		油 量 の 適 否	油量をレベルゲージ等により、目視にて調べる。
ス ロ ッ ト ル		作 動 の 良 否	スロットルレバーを動かした場合、円滑に回転数が変化するか、触感、音感、目視にて調べる。
ク レ ー ジ ャ ッ キ	ア ウ ト リ ガ ー	変 形 ・ 損 傷 の 有 無	アウトリガー、ジャッキの変形、損傷の有無及び溶接部の亀裂の有無について、目視にて調べる。
		油 漏 れ の 有 無	各シリンダ等からの油漏れの有無を、外観目視にて調べる。
		作 動 の 良 否	① ジャッキが自然降下していないか、目視にて調べる。 ② アウトリガー、ジャッキが正常に作動するか、目視にて調べる。
ホ イ ス ト ウ イ ン チ (ワ イ ヤ 巻 取 装 置)		作 動 の 良 否	① 異音の有無について、音感にて調べる。 ② レバー操作によりドラムが円滑に回転しているか、目視にて調べる。
		ブ レ ー キ の 作 動 の 良 否	ブレーキが正常に作動しているか、目視にて調べる。
		乱 巻 の 有 無	ワイヤがドラムに正常に巻き取られているか、目視にて調べる。
旋 回 装 置		油 漏 れ の 有 無	油圧モータ等からの油漏れの有無について、目視にて調べる。
		作 動 の 良 否	① 異音の有無について、音感にて調べる。 ② レバー操作によりターンテーブルが円滑に回転しているか、目視にて調べる。
		取 付 状 態 の 良 否	① 各ブームの溶接部に亀裂がないか、目視にて調べる。 ② ブーム及び起伏・伸縮シリンダの支点ピンが確実に取付けられているか、触感、目視にて調べる。

	プ ー ム (起伏・伸縮シリンダ)	油 漏 れ の 有 無	起伏・伸縮シリンダからの油漏れの有無について、目視にて調べる。
		作 動 の 良 否	① 起伏・伸縮操作が円滑に行われるか、目視にて調べる。 ② 起伏シリンダが自然降下していないか、目視にて調べる。
ク レ ー ン 装 置	フ ッ ク	フックの回転具合	フックが円滑に回転するかどうか、触感、目視にて調べる。
		外れ止めの作動の良否	外れ止めが正常に作動するかどうか、触感、目視にて調べる。
	ワ イ ヤ ロ ー プ	変形・損傷の有無	ワイヤロープのキンク、素線切れ、さび、の有無について、触感、目視にて調べる。
		取付状態の良否	端末固定金具の変形、損傷の有無について、触感、目視にて調べる。
	巻過警報装置	作 動 の 良 否	巻過警報が正常に作動し、ブザーが鳴るか、音感、目視にて調べる。
	荷 重 計	作 動 の 良 否	アイドリング状態で、指針が0～500kgの間にあるか、目視にて調べる。
		油 漏 れ の 有 無	油漏れの有無について、目視にて調べる。
	警 報 器	作 動 の 良 否	警報器のスイッチを押した時、車両のホーンが鳴るか、音感にて調べる。
配管・油圧ホース	油 漏 れ の 有 無	配管、油圧ホースからの油漏れの有無について、目視にて調べる。	
ベ ー ス	クレーン本体取付状態の良否	クレーン本体を取付けているボルトの緩み、脱落について、触感、目視にて調べる。	
発 電 照	P T O	油 漏 れ の 有 無	油漏れの有無について、目視にて調べる。
		作 動 の 良 否	① 入り具合を触感にて調べる。 ② 異音の有無について、音感にて調べる。
	ス ロ ット ル	作 動 の 良 否	スロットルノブを動かした場合、円滑に回転数が変化するか、触感、音感、目視にて調べる。
	発 電 機	作 動 の 良 否	回転中に異音がないか、音感にて調べる。
	操 作 配 電 盤	各スイッチ・メーターの作用	① 回転数が1,500rpm～1,800rpmで、60Hzの周波数が得られるか、目視にて調べる。 ② 各スイッチの作動状態、ランプの点灯状態、各メーターの指示状態について、目視にて調べる。

明 装 置	照 明 装 置	伸 縮 装 置 の 作 用	① レベルゲージで油量の適否を目視にて調べる。 ② 操作スイッチにより、伸縮が正常に作動するか、目視にて調べる。 ③ 伸長時から収納する場合、伸縮装置がある設定高さ（収納準備動作位置）で一旦停止し、起伏、旋回が自動的に収納状態に動作し、終了後、さらに降下して収納されるか、目視にて調べる。
		起伏・旋回装置の作用	① 操作スイッチにより、起伏、旋回が正常に作動するか、目視にて調べる。 ② 起伏、旋回動作が、伸縮装置がある設定高さ（収納準備動作位置）以上に上昇したときのみ動作が可能であり、それ以下の高さでは動作しないことを目視にて調べる。
		投光器の異状の有無	① 操作スイッチにより、点灯、消灯ができるか、目視にて調べる。 ② 点灯したまま降下させた場合、伸縮装置がある設定高さ（収納準備動作位置）にて自動的に消灯するか、目視にて調べる。
	有・無線操作装置	各操作の異状の有無	有線、無線各操作スイッチにより、各動作が正常に作動するか、触感、目視にて調べる。
		コード・充電池・アンテナの状態	① 有線操作スイッチのコード及びコネクタに損傷がないか、触感、目視にて調べる。 ② 無線操作送信機の電池が規定以上の電圧があるか、電池レベルメータにて調べる。 ③ 無線操作送受信アンテナに異状がないか、目視にて調べる。
ウ イ ン チ	P T O	油 漏 れ の 有 無	油漏れの有無について、目視にて調べる。
		作 動 の 良 否	① 入り具合を触感にて調べる。 ② 異音の有無について、音感にて調べる。
	作 動 油 タ ン ク	油 漏 れ の 有 無	油漏れの有無について、目視にて調べる。
		油 量 の 適 否	油量をレベルゲージ等により、目視にて調べる。
	ス ロ ッ ト ル	作 動 の 良 否	スロットルレバーを動かした場合、円滑に回転数が変化するか、触感、音感、目視にて調べる。
	油 圧 モ ー タ	油 漏 れ の 有 無	油圧モータ、送油配管のユニオンナットの接続部等からの油漏れの有無について、目視にて調べる。
	減 速 機	油 漏 れ の 有 無	減速機からの油漏れの有無について、目視にて調べる。

装置	ドラムクラッチレバーの作用	ドラムクラッチレバーの操作により、ドラムクラッチが円滑に動くか、目視にて調べる。	
	正逆転切替装置レバーの作用	コントロールレバー操作により、巻取ドラムが正逆転するか、目視にて調べる。	
	ブレーキ作動の良否	コントロールレバー操作により、ドラムブレーキが正常に作動するか、目視にて調べる。	
	ワイヤロープ	変形・損傷の有無	① ワイヤロープのキンク、摩耗、素線切れの有無について、触感、目視にて調べる。 ② フックとワイヤロープが確実に固定されているか、触感、目視にて調べる。
		巻取り状態の良否	ワイヤロープが巻取ドラムに確実に巻取られているか、目視にて調べる。
	四面ガイドローラ	変形・損傷の有無	ガイドローラの変形、損傷の有無について、触感、目視にて調べる。

(注) 上記点検箇所該当しない箇所のある車両は、特殊装置運行前点検表のその欄を空白にすること。

クレーン装置毎月点検実施要領

No.	点検箇所	点検内容	点検要領
1	P T O	取付状態の良否	取付部のボルト、ナット、ピン等の緩み、脱落の有無について、触感、目視にて調べる。
		変形・損傷の有無	レバー、ケーブル等の変形、損傷の有無について、触感、目視にて調べる。
		作動の良否	① レバーの入り具合を触感にて調べる。 ② 異音、油漏れの有無について、音感、目視にて調べる。
2	油圧ポンプ駆動 ジョイント	取付状態の良否	駆動ジョイント取付部のボルト、ナットの緩みの有無について、触感にて調べる。
		変形・損傷の有無	駆動ジョイント、駆動シャフトの変形、損傷の有無について、触感、目視にて調べる。
		給油脂状況の良否	ユニバーサルジョイントの給油脂状況の良否について、触感、目視にて調べる。
3	・作動油タンク ・作動油	取付状態の良否	タンク本体の取付部が確実に固定されているか、触感、目視にて調べる。
		変形・損傷の有無	タンク上部及び下部の腐食、変形について、触感、目視にて調べる。
		油量の適否	油量をレベルゲージ等により、目視にて調べる。
		油質の良否	① 油圧ポンプ停止の状態、ドレーンから作動油を抜き取り、乳白色の濁り、異物（浮遊物、沈殿物）の有無について、目視にて調べる。 ② 油圧ポンプ作動時、ラインフィルターの目詰まりによるキャビテーションの発生の有無について、音感にて調べる。
		油漏れの有無	油漏れの有無について、目視にて調べる。
4	油圧ポンプ	取付状態の良否	油圧ポンプが確実に取付けられているか、触感、目視にて調べる。
		作動の良否	P T Oの接・断操作により、油圧ポンプが円滑に駆動又は停止するか、音感、目視にて調べる。
		変形・損傷の有無	ポンプ、ブラケットの変形、損傷の有無について、触感、目視にて調べる。
		油漏れの有無	油圧ポンプ作動時、油漏れの有無について、目視にて調べる。

5	コントロール バルブ	取付状態の良否	各レバーの取付部のボルト、ピン等の緩み、脱落の有無について、触感、目視にて調べる。
		変形・損傷の有無	各レバーに変形、損傷が無いか、触感、目視にて調べる。
		作動の良否	各レバーが円滑に操作できるか、触感にて調べる。
		油漏れの有無	各バルブ等からの油漏れの有無について、目視にて調べる。
6	・アウトリガー ・ジャッキ	取付状態の良否	アウトリガー、ジャッキの取付部のボルト、ピン等の緩み、脱落の有無について、触感、目視にて調べる。
		変形・損傷の有無	アウトリガー、取手、ジャッキの変形、損傷の有無について、目視にて調べる。
		作動の良否	① アウトリガーの張出しストッパーが効いているか、触感、目視にて調べる。 ② アウトリガー、ジャッキが円滑に作動するか、触感、目視にて調べる。 ③ ジャッキの自然降下の有無について、目視にて調べる。 ④ ジャッキ設定後、発生油圧を止め（エンジン停止後P T O断又はクラッチペダルを踏む。） 、ジャッキレバーを縮操作して、シリンダロッドの収縮の有無を目視にて調べる。
		油漏れの有無	ジャッキシリンダからの油漏れの有無について、目視にて調べる。
7	スイベル ジョイント (旋回接手)	取付状態の良否	取付部のボルト、ナットの緩み、脱落の有無について、目視にて調べる。
		作動の良否	① 集電リング、ブラシの導通状況について、ブーム先端に取付けられている作業灯の点灯状態により調べる。 ② 旋回レバー操作により、旋回接手が円滑に作動するか、目視にて調べる。
		油漏れの有無	作動中、旋回接手からの油漏れの有無について、目視にて調べる。
8	ホイストウインチ (ワイヤ巻取り装置)	取付状態の良否	取付部のボルト、ナットの緩み、脱落の有無について、触感、目視にて調べる。
		変形・損傷の有無	ドラムの変形、損傷の有無について、触感、目視にて調べる。
		作動の良否	① レバー操作により、ワイヤ巻取ドラムが円滑に回転するか、目視にて調べる。 ② 作動中、異音の発生の有無について、音感にて調べる。
		油量の適否	減速機の油量をレベルゲージ等により、目視にて調べる。
		油質の良否	オイルの濁り、異物の有無について、目視にて調べる。

		油 漏 れ の 有 無	減速機等からの油漏れの有無について、目視にて調べる。
9	旋 回 装 置	取 付 状 態 の 良 否	ターンテーブル、支持ピン取付部のボルト、ナットの緩み、脱落の有無について、触感、目視にて調べる。
		作 動 の 良 否	① 旋回レバーの操作により、円滑に回転するか、目視にて調べる。 ② 作動中、油圧モータ、減速機等からの異音の有無について、音感にて調べる。
		油 量 の 適 否	減速機の油量をレベルゲージ等により、目視にて調べる。
		油 質 の 良 否	オイルの濁り、異物の有無について、目視にて調べる。
		油 漏 れ の 有 無	減速機等からの油漏れの有無について、目視にて調べる。
		給 油 脂 状 況 の 良 否	給油脂状態が完全か、目視にて調べる。
		10	デリックシリンダ (起伏シリンダ)
変 形 ・ 損 傷 の 有 無	シリンダチューブ等の変形、損傷の有無、ピストンロッドの傷の有無について、触感、目視にて調べる。		
作 動 の 良 否	① レバー操作で、円滑に起伏するか、目視にて調べる。 ② 起塔させた状態で、油圧の発生を停止し、レバーを「伏」に入れたとき、シリンダの縮みの有無について、触感、目視にて調べる。		
油 漏 れ の 有 無	パイロットチェックバルブ等からの油漏れの有無について、触感、目視にて調べる。		
給 油 脂 状 況 の 良 否	給油脂状態が完全か、目視にて調べる。		
11	テ レ シ リ ン ダ (伸縮シリンダ)	取 付 状 態 の 良 否	シリンダが確実に取付けられているか、触感、目視にて調べる。
		変 形 ・ 損 傷 の 有 無	シリンダチューブ等の変形、損傷の有無、ピストンロッドの傷の有無について、触感、目視にて調べる。
		作 動 の 良 否	① レバー操作で、円滑に伸縮するか、目視にて調べる。 ② 伸塔させた状態で、油圧の発生を停止し、レバーを「縮」に入れたとき、シリンダの縮みの有無について、触感、目視にて調べる。
		油 漏 れ の 有 無	パイロットチェックバルブ等からの油漏れの有無について、触感、目視にて調べる。

		給油脂状況の良否	給油脂状態が完全か、目視にて調べる。
12	ベ ー ス	取付状態の良否	クレーン本体取付ボルトの緩み、脱落の有無について触感、目視、工具にて調べる。
		変形・損傷の有無	架装ベースの変形、損傷の有無について、触感、目視にて調べる。
13	コ ラ ム	取付状態の良否	コラム取付ボルトの緩み、脱落の有無について、触感、目視にて調べる。
		変形・損傷の有無	変形、損傷の有無について、目視にて調べる。
14	・ブーム（ジブ） ・シーブ（滑車）	取付状態の良否	取付部のボルト、ナット、ピン等の緩み、脱落の有無について、触感、目視にて調べる。
		変形・損傷の有無	ブーム本体及びシーブ（滑車）の変形、損傷、摺動板の摩耗の有無について、目視にて調べる。
		作動の良否	起伏、伸縮時のブームの作動状態について、目視にて調べる。
		給油脂状況の良否	給油脂状態が完全か、目視にて調べる。
15	ワイヤロープ	取付状態の良否	① 支持ピンの取付状態及びボルトの緩み、脱落の有無について、触感、目視にて調べる。 ② ワイヤソケットへの緊結状態、端末のクリップ止め状態が良好か、触感、目視にて調べる。 ③ ドラムへの緊結、乱巻き、よじれの有無について、目視にて調べる。
		変形・損傷の有無	① ワイヤロープのキンク、摩耗、素線切れ、さびの有無について、触感、目視にて調べる。 ② ワイヤソケットの変形、損傷の有無について、触感、目視にて調べる。
		給油脂状況の良否	給油脂状態が完全か、目視にて調べる。
16	・配 管 ・ホ ー ス	取付状態の良否	配管、油圧ホースの接続部及びホースバンドの緩みの有無について、触感、目視、工具にて調べる。
		変形・損傷の有無	配管、油圧ホースの変形、損傷、老化の有無について、目視にて調べる。
		油漏れの有無	配管、油圧ホース、接続部からの油漏れの有無について、触感、目視にて調べる。
		取付状態の良否	取付部のボルト、ナット、ピン等の緩み、脱落の有無について、触感、目視にて調べる。
		変形・損傷の有無	フック、シーブ（滑車）、外れ止めの変形、摩耗、損傷の有無について、触感、目視にて調べる。

17	フック	作動の良否	① フック及びシーブ（滑車）が円滑に回転するか、触感、目視にて調べる。 ② 外れ止めが正常に作動するか、触感、目視にて調べる。
		給油脂状況の良否	給油脂状態が完全か、目視にて調べる。
18	荷重計	作動の良否	アイドリング状態で、指針が0～500kgの間にあるか、目視にて調べる。
		油漏れの有無	油漏れの有無について、目視にて調べる。
19	荷重（角度）指示計	取付状態の良否	指針、取付けナットの脱落の有無について、目視にて調べる。
		変形・損傷の有無	指針、銘板の変形、損傷の有無について、目視にて調べる。
		作動の良否	ブーム（ジブ）を起伏させたとき、正常に指示しているか、目視にて調べる。
20	巻過警報	変形・損傷の有無	吊りロープ、ウエイト、巻取りコードの損傷の有無について、目視にて調べる。
		作動の良否	① 検出スイッチが正常に作動し、警報を発するか、音感にて調べる。 ② コードリールの巻取り具合が正常か、目視にて調べる。
21	警報器	作動の良否	スイッチを押した場合、警報器が鳴るか、音感にて調べる。
22	カバー類	取付状態の良否	各カバーが確実に取付けられているか、触感、目視にて調べる。
		変形・損傷の有無	各カバーの亀裂、損傷の有無について、触感、目視にて調べる。
23	シャシフレーム	変形・損傷の有無	補強板溶接部の亀裂、シャシフレームの曲がり、亀裂の有無について、触感、目視にて調べる。
	リモコン装置	変形・損傷の有無	① 配線、ケーブル、操作器のスイッチの損傷、劣化の有無について触感、目視にて調べる。 ② 操作器接続部の汚れ、腐食の有無について、触感、目視にて調べる。
		作動の良否	① 操作器のスイッチ、レバー操作により、正常に作動するか、目視にて調べる。 ② 配線、ケーブルの接続部に緩みはないか、触感、目視にて調べる。

（注1）上記点検箇所該当しない箇所のある車両は、クレーン装置毎月点検表のその欄を空白にすること。

（注2）上記点検箇所は、別図「クレーン装置毎月点検箇所番号」を参照すること。